

(平成28年4月27日)

課室名

新しい学校づくり推進室

件名

巨摩高等学校のコースの名称変更について

経緯

○ 経緯

大正11年 9月 山梨県立第3高等女学校として設立認可
 昭和23年 4月 山梨県立巨摩高等学校と改称
 平成 9年 4月 理数コースを設置
 平成19年 4月 新制度(全県一学区制等)による入試がスタート
 平成24年 4月 スーパーサイエンスハイスクール (SSH) として指定

※入学者選抜における理数コースの入学者数の推移

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
定員	40	40	40	40	40	40	40	40
入学者	35	40	41	37	39	34	37	30

内容

1 コース名の変更:「理数コース」を「理数創造コース」に改める。

2 実施時期:平成29年4月

<変更の理由>

これまでの理数コースの取組を踏まえて次のような変更を行い、さらに特色あるコースにするとともに、コースの理念に合致した名称に改め、中学生や県民に広く周知する。

- ・ SSHの指定を受け、理数コースでは「グローバル化に対応できる科学技術系人材の育成」に取り組んでいるが、今後はこうした取り組みに加え、探究活動を行う学校設定教科「探究」を設け、科学技術の進展に対応できる、創造的な能力を有する探究心旺盛な人材の育成を目指すこととした。このため、コースの理念を表す名称に改め、中学生やその保護者に教育内容を周知する。
- ・ 現在の理数コースは卒業までコース変更ができないため、文系に進路変更する生徒のための教育課程を用意する必要があり、理系人材の育成に特化した教育を行うことが難しい。また、3年間クラスが固定されることへの不安が、中学生が理数コースへの進学を躊躇する一因ともなっている。このため、名称変更と併せて進級時のコース変更を可能とし、生徒の多様なニーズに応えるとともに、理系を希望する生徒を対象とした特色ある教育を実施する。

〈問い合わせ先:新しい学校づくり推進室 金塚(内線8306)〉